

地域の人が集いふれあいの生まれるショッピングセンターへ 11月1日（金）「イオン釧路店」直営リニューアルオープン！

イオン北海道株式会社（以下、当社）は、「イオン釧路店（以下、釧路店）」にて、1階及び2階の直営売場やフードコートなど大幅にリニューアルし、2019年11月1日（金）に直営フロアをリニューアルオープンし、12月上旬にはフードコートや専門店ゾーンも含めて全館リニューアルオープンいたします。

釧路店は1987年、釧路郡釧路町に「ホクホー釧路店」としてオープン以来、近隣にお住まいの方ももちろんのこと広域からも多くのお客さまにご愛顧いただき、快適にショッピングを楽しんでいただける環境や商品・サービスを提供してまいりました。この度、「地域の人が集いふれあいの生まれるショッピングセンター」をコンセプトに、衣料品フロアでは新たなブランドショップの導入、暮らしの品フロアではこだわりの品とサービスを提案する“専門店化”を推進し、食品フロアでは簡便や時短、健康などを意識した品揃えの拡充とフロア構成を行い、12月上旬にはフードコートを拡大して新たな専門店を誘致するなど、「健康」で「楽しい」豊かな毎日をお手伝いする売場へと全面改装を実施いたします。

当社は、北海道の皆さまに「イオンのあるまちに住みたい」と思っていただけのように、今後も魅力あるショッピングセンターの創出と商品・サービスレベルの向上に取り組んでまいります。

◆リニューアルTopics◆

①食品では中食商品の充実を図り、デリカとデイリー売場を連動して新たなデリカワールドを構築

デリカ（惣菜）売場では、ご当地お弁当や人気の玉子惣菜を新たに展開するほか、健康志向の高まりに応じて雑穀米や黒豆、十六穀米を使用したお寿司やおにぎり、ヘルシーなサラダなど、中食商品の充実を図ります。また、デイリー（日配品）の和惣菜や魚惣菜など、即食・簡便商品の売場を隣接させ、お客さまの時短ニーズにお応えする、お買物しやすい売場をご提案します。

②ヘルス&ビューティや花などこだわりの品とサービスを提案する“専門店化”を推進

ホームファッション売場では、シンプルで豊かな暮らしをコーディネートするイオンのオリジナルブランド「HOME COORDY（以下、ホームコーディ）」の品揃えを充実させるほか、フラワー&ガーデン（花売場）と隣接したナチュラル&オーガニックをコンセプトとしたショップを拡大。カウンセリングコーナーではカネボウの人気ブランド「TWANY」を新たに導入するなど魅力溢れる売場へと進化します。

③衣料品では、人気ブランドショップの初導入と「タッチ&トライ」スペースを増設

靴・鞆・服飾売場では、新たに「浅井本店」や「COMMONS」を展開。婦人服では、「クロコダイル」を新たに導入して「シンプルライフ」をリニューアルオープンします。キッズ売場では、おもちゃで遊べるスペース「タッチ&トライ」を増設するなど、ご家族そろってお楽しみいただける空間を提供します。

【本件に関するお問い合わせ】

イオン北海道㈱ 総務部広報・IRグループ 金田・山崎 電話：011-865-9111

①食品フロアでは中食商品の充実を図り、デリカとデリー売場を連動して新たなデリカワールドを構築。



食品フロアでは、ザンギ弁当、スパカツなどご当地メニューをご提案し、健康志向の高まりを受けて雑穀米や黒豆、十六穀米を使用したお寿司やおにぎりのほか、サラダも豊富に品揃えするなど中食商品の充実を図るとともに、和惣菜や魚惣菜、玉子惣菜といった即食・簡便の商品も豊富に取り揃えます。また、12月上旬には1階のフードコートをリニューアルして、店内でお買い上げいただいた商品もお召し上がりいただける空間を拡大するなど専門店フロアと直営フロアをシームレスにつなぐ“食ロード”を構築します。農産売場では安全安心に拘った水耕野菜や有機野菜を取り揃え、カットフルーツは品揃えを増やしてリニューアルします。また時短に対応した「トップバリュ CooKit」を拡大し時短需要に対応してまいります。

②暮らしの品フロアでは、買い回りしやすい売場レイアウトへ変更し、ヘルス&ビューティやキッチン、インテリア用品のホームコーディ、花などこだわりの品とサービスを提案する“専門店化”を推進。



カウンセリングコーナーではカネボウの人気ブランド「TWANY」を新たに導入して売場を一新するほか、幅広い品揃えをするイオンの花専門店「フラワー&ガーデン」と隣接し、釧路地区初となるアロマブランド「生活の木」の導入するなど“ナチュラル&オーガニック”をコンセプトとしたショップゾーンを構築します。また、ホームファッション売場では、イオンのオリジナルブランド「ホームコーディ」の品揃えを中心に、ベーシックなものから、快眠・美容・ヘルシーなど機能性を重視したものや、こだわりの品まで幅広く品揃えし、“釧路店にいけば何でもそろろう！”とさせていただけるような専門的な売場をご提案します。

③衣料品では、人気ブランドショップの初導入と「タッチ&トライ」スペースを増設。

1階にあった服飾雑貨・靴売場を2階に移設して、日本製のオールレザーバッグ「浅井本店」や軽くて屈曲性が高く心地よい履き心地を提供する靴の新ブランド「COMMON S」を新規提案します。また、婦人服売場ではどこかへ着ていきたい



なる、仕事にも着ていける大人のきれいめカジュアルな「シンプルライフ」ショップをリニューアルし、さらに旅をテーマに上質で着心地の良いカジュアルスタイルを提案する「クロコダイル」を新たに導入します。キッズ売場においては、実際におもちゃに触って遊べる「タッチ&トライ」や人気キャラクターグッズコーナーを増設するなど新たなキッズワールドをご提案します。



※画像はすべてイメージです。

■イオン釧路店 概要■



【イオン釧路店 外観】

<店舗概要>

- 店舗名称： イオン釧路店
- 所在地： 北海道釧路郡釧路町桂木1丁目1-7
- 電話番号： (0154) 36-3111
- HPアドレス： <https://www.aeon-hokkaido.jp/kushiro/>
- 責任者： イオン釧路店 店長 三村 昌史 (みむら まさし)
SCマネージャー 門間 英樹 (もんま ひでき)
- 敷地面積： 約95,400㎡
- 商業施設面積： 約37,000㎡ (うちイオン直営店 約16,300㎡)
- 延床面積： 約60,300㎡
- 営業時間： 1階食品売場： 8:00~22:00
その他の売場： 9:00~21:00
※一部営業時間が異なる売場がございます。
※10月25日(金)から31日(木)まで改装のため食品フロアはご利用いただけません。
そのため、営業時間は9時から21時までに変更となります。
尚、一部商品のみ食品レジ前通路にて販売しております。
- 専門店数： 108店舗※2019年10月22日時点
- 休業日： 年中無休
- 駐車台数： 約2,400台
- リフレッシュオープン日： 2019年11月1日(金) 全館9:00オープン
※直営フロアの先行リニューアルオープン
2019年12月上旬にフードコートの拡大と新たな専門店のオープンを含めて
全館リニューアルオープン
- 楽宅便について： 釧路店では、お買い上げいただいた商品をご自宅へお届けするサービス「楽宅便」を行っています。詳しくは釧路店ホームページの配送サービスからご確認ください。



●セルフレジの導入について

当社では、お客さまご自身で商品のスキャンを行いお会計をしていただくレジ「セルフレジ」を2016年度より導入し、現在34店舗に設置しております。この度、釧路店においても新たに6台増設し、レジの待ち時間短縮に努めてまいります。



●環境・社会貢献活動について <取り組みの一例>

「路線バスでのWAON決済サービス」

このWAON決済サービスは、イオンが進める「地域エコシステム」の一環として、地域の重要な移動手段としてのバス路線の活性化はもちろんのこと、公共交通機関での来店を促進し、さらなる利便性向上と地域の活性化を図る目的で実施しています。道東では、2018年より順次、くしろバス、阿寒バスの一部路線にて実証実験を実施しており、お買物だけではなく、移動にも「WAON」をご利用いただけるようになりました。

※利用可能路線：くしろバス 100系統イオン線、1系統たくぼく線

阿寒バス 21系統鶴野ニュータウン線、39系統高専まりも線



「イオン チアーズクラブ」

イオンチアーズクラブとは、小学1年生から中学3年生までの子どもたちが、店舗周辺を活動拠点とし、様々な環境問題に取り組み、みんなで考えることを目的とするエコクラブです。今年の活動テーマである「太陽」に基づき、イオン各店舗の従業員のサポートのもと、さまざまな環境活動に取り組んでいます。北海道のイオン チアーズクラブメンバーは約530名、メンバーをサポートするコーディネーター(イオン北海道従業員)は約230名で運営しています。



【釧路イオンチアーズクラブ】

「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」

イオンでは毎月11日を「イオン・デー」として、従業員で店舗近隣にて清掃を実施するクリーン活動とともに、お買物されたお客さまのレシートを応援したい地域のボランティア団体の投函ボックスへ入れていただくことにより、投函されたお客さまレシート合計金額の1%に相当する品物をその団体に寄贈する「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」を実施しております。釧路店では、2018年度に投函いただいたレシート総額の1%にあたる約110万円相当の品物を地域の38の団体へ寄贈しています。



【黄色いレシート投函ボックス】

「資源回収・食品レジ袋無料配布中止」

当社では、いち早く資源の節約やCO₂の排出削減に取り組み、買物袋持参運動によるレジ袋削減や店頭資源回収による紙パックや食品トレーなどの有効活用を実施しています。食品トレーについては、真空パックなどトレーを使わない商品を販売しているほか、食品レジ袋については、2008年6月より無料配布の中止に取り組んでいます。



【資源回収ボックス】

※画像はすべてイメージです。